

授業科目

新潟学

担当教員名 池田 哲夫	対象学年	1	対象学科	全学科
	開講時期	後期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

ディプロマポリシーとの関連性

知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	◎	

授業の概要

諸君等は縁あって新潟で学んでいる。その地域を知ることは、学問形成のうえで何らかの形で役立つことと思う。この授業では新潟県の民俗事例をとりあげ、民俗学の基本的な事項を理解するとともに、その事例の持つ意義について考える。講義内容は、民俗学の特質、民俗学の方法などについての基本的な講義の後、新潟県内の年中行事や祭などにみる具体的な民俗事例を取り上げる。

授業の目的

主に新潟県の民俗事例を中心に、地域の見方・調べ方を理解することを通じて、新潟県地域の特質が何であるのかを把握する。

学習目標

日々の暮らしのなかの民俗事例をとおして、その伝承の意義を、民俗学的に理解することを目標とする。
新潟県内の多様な地域文化を考え、それらをとおして地域作りやひいては職業意識に活かすことのできる能力の涵養をめざす。

授業計画

回数	授業計画・学習の主題	学習方法・学習課題・備考	担当教員
1	はじめに(授業の進め方) 民俗学の方法	講義	池田 哲夫
2	朱鷺の民俗誌	講義	池田 哲夫
3	環境教育－子どもの世界－	講義	池田 哲夫
4	裸押し合い祭－若者組織－	講義	池田 哲夫
5	ムラの境の藁人形－祈りの形－	講義	池田 哲夫
6	正月－越後の小正月－	講義	池田 哲夫
7	盆行事	講義	池田 哲夫
8	まとめ 越後の瞽女(ごぜ)	講義	池田 哲夫
	※講義のテーマ、順番は変更することもあります。		

使用図書

使用図書	書名	著者名	発行所	発行年	価格	その他
教科書	特になし					
参考書	佐渡島の民俗	池田哲夫	高志書院	2006年	1,800円	必要に応じて授業のなかで紹介します。
その他の資料						

評価方法

レポート100%

履修上の留意点

3分2以上出席すること。出席3分2未満は50点以下。

オフィスアワー・連絡先

授業内容の質問・相談がある学生は、所属学科・学年・学籍番号・氏名・用件を記入の上、office-hour@nuhw.ac.jpへご連絡ください。